

VOL. 8



小峰城石垣再生への歩み

修復状況を定期的に公開

文化財課（歴史民俗資料館） ☎2310



本市のシンボル小峰城。東日本大震災で石垣が崩落し、現在、修復に向けた作業を進めています。「小峰城石垣再生への歩み」では、修復作業の様子や再生に向けた取り組みをお知らせします。

修復工事は現在、本丸南面の石垣で行われています。工事の様子や、震災後の姿を多くの方にご覧いただけるよう、定期的に一般公開を始めました。初回の12月15日には、清水門から前御門手前までを公開し、多くの方が見学に訪れました。

石垣の修復作業を直接見る機会はありませんが、工事の状況や天候等により、公開の制限または中止になる場合がありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

《公開予定日時》
1月19日(日)・2月16日(日)・3月16日(日)（毎月第3日曜日）／午前10時～午後1時
※職員が工事の状況を説明します。

▶解体作業の様子

▶12月15日に行われた一般公開の様子

「消費者教育講演会」開催します

本庁舎生活環境課 ☎1111 内2162

落語家の林家木久扇師匠を講師に迎え、ユーモアあふれる話術で、様々な消費生活に係るトラブルへの対応等について講演を行います。

- 日時 2月13日(休)午後1時15分から（午後0時30分開場）
- 会場 市民会館（手代町）
- 講師 林家木久扇
- 入場料 無料 ※入場整理券（当選はがき）が必要です。
- 定員 1,000人 ※応募者多数の場合は抽選になります。
- 応募方法 往復はがきに次の内容を記入し、ご応募ください。当選は返信をもってかえさせていただきます。

- ▷往信用はがき
表面 〒961-8602 白河市八幡小路7-1 白河市役所生活環境課行
裏面 ①氏名（ふりがな） ②性別 ③年齢 ④自宅の郵便番号・住所 ⑤電話番号 ⑥同伴者（氏名・年齢・性別）※同伴者は1人のみ
- ▷返信用はがき
表面 応募者の郵便番号、住所、氏名
裏面 何も記入しないでください。
- 応募期限 1月17日(金)必着
※不明な点はお問い合わせください。

皆様のお越しをお待ちしています

林家木久扇



より良い介護サービスを目指して！

「介護相談員」派遣事業は、介護サービス利用者・事業所・行政の橋渡しの役割を担っています。今月号では、事業の概要と介護相談員のインタビューをお届けします。

本庁舎高齢福祉課 ☎1111 内2724



市では、平成14年から「介護相談員」派遣事業を開始しています。昨年、開始当初から活動している2人の相談員が、永年功労者として全国表彰されました。これからも、市民の皆さんが安心して介護サービスを受けられるよう活動していきます。



介護相談員
マスコットキャラクター
クーちゃん

「介護相談員」派遣事業とは

「介護相談員」派遣事業は、介護サービスを提供している施設や事業所に介護相談員を派遣する事業です。介護相談員は、利用者の悩みや不安に耳を傾け、それが「行き違いや連絡不足によるものか」「介護サービスの改善に関わるものなのか」などを見極め整理します。そのうえで、施設職員と意見交換を行い、利用者により良い介護サービスが提供できるよう活動しています。また、施設や事業所で利用者の要望・疑問を調整することは、サービスの改善点を探る手掛かりとなり、質の向上にもつながります。

市では、家族介護の経験がある人や高齢者保健福祉の知識がある人など、12人の方に介護相談員の委嘱をしていて、相談員は2人1組で市内の32施設を訪問しています。

Interview 永年功労者として全国表彰されたお2人を紹介します

本音の声にやりがいを感じます

介護サービス利用者の目線で話を聞き、「介護サービス利用者・事業所・行政の橋渡し」が介護相談員活動の原点です。認知症高齢者の話を聞く機会も多く、意思の疎通が困難なときは、とても迷いますが、利用者の本音を聞くことができたときは、介護相談員としてのやりがいを感じます。



橋本近子さん
(金勝寺)

より良いサービスを目指します

平成14年から介護相談員活動を続けていますが、受け入れてくださる施設スタッフのご理解とご協力があり、今まで続けることができました。感謝申し上げます。今後も利用者がより良いサービスを受けることができるよう、利用者の声に耳を傾けていきたいです。



齋藤喜恵さん
(新白河)